



# ICHIKAWA H.S

## NEWSLETTER

AGENCYの育成を  
目指す緑学年通信

VOL. 10  
16 JUN, 2025

5月26日～6月13日までCルームに山田先生（理科）Dルームに飯田先生（国語）が教育実習に来ていました。授業担当も普通科中心だったのでABルームの人はあまり関わりがなかったかもしれませんが、若いフレッシュな先生からしか学べない何かを得ることができていればお互いにとって素晴らしいですね。

最終日を終えた山田先生は「今までの人生で45分という時間をこんなに一生懸命考えたことはなかった。この3週間でものすごく成長できた気がした」と語っていました。最後は大学教授から指令のパンフレット紹介も欠かさずしてくれたのが山田先生らしかったですね。

飯田先生は「研究授業でも皆さんとてもよく頑張ってくれて、本当に暖かい皆さんでした。3年間、あ、間違えた、3週間ありがとうございました」と語っていました。飯田先生にとっては3年間くらい充実した3週間だったのかもしれないですね。4年後帰ってくる人はいるのかな～？ABルーム出身の人も普通科ほどではないですが、教育実習に来ますよ。期待して待っていますね。いっしょに楽しい学校を創ろう！

6月13日のLHRでは、7月14日の社会見学(遠足)についての時間もありました。教員から「学年の関係が深まるような行先、催し物を考えて。新たな関係作りと何よりみんなが楽しい気持ちになれるものを」とミッションが出され、学年委員が1ヶ月以上一生懸命内容をつめてくれました。



Cルーム久我さん、Dルーム三上さんの司会に始まり1A上阪さんは「鎌倉・江の島方面に行きます」と行先の発表。会場は大盛り上がり。司書の小嶋さんもランチスペースがうるさかったのかメディアセンターから駆けつけてくれて微笑ましい顔で見守ってくださっていました。笑

Dルーム阿久津さんは「とにかくみんなで協力しつつも楽しんでいきましょう」と趣旨の説明。Cルーム村松さん、Dルーム守屋さんからは班分け抽選会の進行・説明を元気に行ってくれました。終始とてもいい雰囲気でしたね。普通科のみなさんが3年間で創ってきたものに、ABルームの新たなエッセンスがもう混ざり始めています。

週末には引退試合を迎えた部活動もあったかと思えます。先輩たちとの一つの別れに涙を流す人もいたでしょう。一生懸命やっていたからこそ悔しかったり、感動したり、達成感があったりすると思います。一方で代替わりして初試合の部活もあるのででしょうか。私（荒井）は土曜日、有志硬式野球団の引率に行きまして。初対外試合です。経験者が数名で高校から始めた人が大半の中でなんとか9回までゲームを行うことができました。書きたいことは山ほどありますが、私にとっても忘れられない1日になりました。

部活動でもいい、勉強でもいい、資格勉強でもいい。卒業するときにあのときこれを頑張ったなといえる何かを。テストも近いです。頑張ろう！



井澤鉄兵(主任)・有田沙織(A)・岩元智子(B)・荒井貴文(C)・立山聖(D)・柴山美千夏(E)  
浦江健太郎・吉田昌弘・中嶋航太郎・酒井恵理(副担任)